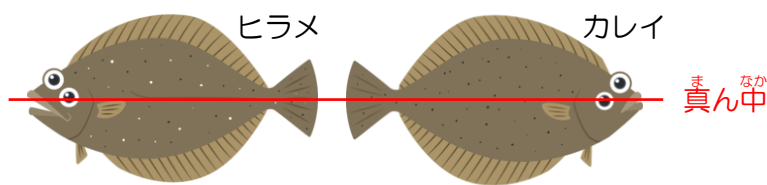


FISHING トピック No.17

かいてい にんじゃ 海底の忍者『ヒラメ』

暦の上では秋になりましたが、まだまだ夏真っ盛りですね！
さて、9月初旬に開催を予定している主催事業の下見に
柄杓田漁港（釣り）へ出かけました。今回はミャク釣りで
時期は早いですがハゼを狙いました。炎天下の中、釣りを
行うこと数時間…一向に魚が釣れる気配がなく時間だけが過ぎて
いきます。暑さに負け帰ろうと、仕掛けを回収していると
小さなアタリが！釣れたのは20cm程のヒラメでした。
可愛いヒラメの赤ちゃんだったので、海へ優しく逃がしてあげ
ました。やはりハゼ釣りには時期が早過ぎたようです。秋の
気配が感じられるようになったら、もう一度下見へ行っ
てみようかな？今回、唯一出会えた魚『ヒラメ』独特な見た目は
インパクト満点、図鑑やお店でも見る機会が多いから、みんな
も知っているはず！？でも、海で捕まえたならヒラメって分かる
かな？ヒラメと似た魚「カレイ」も海で暮らしています。目が
上になるように置いた時に頭が左向きならヒラメ、右向きに
なるのがカレイということで「左ヒラメ右カレイ」と見分けて
いる人も多いはず！でも、実は目の位置で見分けているのは
日本だけなんだ。アメリカやアラスカでは違うみたいだよ。



海外では「左ヒラメ右カレイ」でない
こともあるから！目の位置で見分ける
以外にヒラメとカレイ見分けるは…
口の形に注目しよう！ヒラメは小魚

ヤイカなどを食べるため、大きな口と鋭い歯を持っているよ。一方のカレイは砂の中に暮らす
小さな虫を食べるため、おちょぼ口で歯が小さいんだ！機会があれば歯を観察してみてね♪
ここからはヒラメの特技について紹介します。ヒラメの特技それは…カモフラージュ！周りの
色に合わせて体を同化させることができるんだ。海底で身を潜めて待ち伏せし、知らずに
近づいてきた小魚ヤイカなどを“ガブツ”と食べてしまうよ。海の中で見つけるのは至難の業。
だから、海底の忍者と言われることも！今回、釣れたヒラメは赤ちゃんでしたが、大人になると
1m程まで成長します。もし少年自然の家の前に広がる喜多久干潟でも大型のヒラメがいる
とか！？いつの日か出会えますように。